



第 81 号
平成 26 年
2月 1日

久井南コミセンだより

久井南コミュニティセンター

住所 三原市久井町山中野1337
電話・Fax 0847 - 32 - 6316

手作り豆腐教室開催



にがり添加前の温度管理



完成した豆腐フルコース

1月11日(土) 手作り豆腐教室を開催
心配された雪もなく、好天にめぐまれ、
早朝各地からご参加いただきました。
なかなか時間のかかる作業ですが、
伝統的和食文化の ノウハウを習得。
豆腐、おから、湯葉、豆乳鍋の献立で
にぎやかな新鮮食事会で舌鼓。
おみやげのおから、豆乳 をかかえて
笑顔で家路を急ぐ参加者でした。

手作りコンニャク教室開催

1月18日(土) 『手作りコンニャク教室』を開催
地産地消3部作(そば、とうふ、こんにゃく)が完結。
手間ひまかける地元産の伝統的食材、時が速く流
れる現代、忘れ去られつつある食文化に、時に立ち
止まって素朴な味に懐古するのも◎ではないかと。



ごった返す中手際よく
こなす参加者



♪ ほ～ら 見てご～らん
これが あなたの自信作～♪

2月久井南コミセン日程表

12日	(水)	パソコン教室	発表会の作品提出
19日	(水)	フラワーアート	25年度教室閉講式
23日	(日)	ふるさと料理 《発表会》	本郷にてバザー担当 (25年度閉講式並行)
26日	(水)	パソコン教室	25年度教室閉講式

26年度 久井南コミセン主催講座予定

5月から	水	マイパソコン教室	第2・4水曜日 13:30～15:00
5月から	水	フラワーアート	第3水曜日 19:30～21:30
5月から	土	ふるさと料理	第4土曜日 9:30～12:00

中山間地にて

トラクター 五百万。コンバイン 五百
万。田植え機 二百万、草刈機・管理機・
その他 二百万、占めて千五百万円。生
活経費 約二千万円。生産米袋で七千
五百袋。これが農業で生活維持する
十年間の最低農業収支としてみれ
ば、米で補う収量は年間七百五十袋、
平均収量で四町一反、減反率 40%
とすれば総面積七町歩の経営が必要
となる。

日本の平均営農面積は一町歩止ま
り、よく出来て米袋百八十袋、百八万
円の収入となる。TPP で政府が如
何にがんばってくれても、米作り農業
の明日への夢は、夢の又ゆめの感が。
かつて、日本農家では、一町歩経営で
も家を建て、嫁取りや婿取りもこなし
て来た歴史がある、今なら、米一袋二
万円の価格相当とみなされるか？

右肩上がりの夢から覚めよと、警鐘
を鳴らす里山資本主義という考え方
が共感を呼んでいる。この地域完結型
理論、しごくもともとのだが、今の消
費理想主義と、農機メーカーに飼いつ
らされ、なまった身で捨て去った里山文
明を、智慧を再興するには、いささか
忘れ過ぎた感もある。農政の変革で身
が持つか否かにかかわらず続けるしか
ない今、夢の又夢の先にあるのは追憶
か、あるいは煙たなびく桃源郷か。
復活しつつある林業での国産材活用
も追い風とし、分岐点の中山間地農
業も智慧を出し汗を出さねば。

お問い合わせ、お申し込みは久井南コミュニティセンター・Tel Fax 32-6316までお電話下さい